

プティアンジュが運ぶ夢のステージ

五感が目覚める感動をあなたに

PETIT ANGE

代表 ひび希美香さん



ひび希 美香さん

元 OSK 日本歌劇団員の再起

「闘病の歌声 届け希望」…大きく見出しが掲載された2011年6月の京都新聞を手に、PETIT ANGE 代表のひび希美香さん（本名：瀬戸賀代さん）は、設立に至るまでの驚くべき経緯をお話し下さいました。

ひび希さんは、元 OSK 日本歌劇団に17年間在籍した歌手で、2003年に OSK 日本歌劇団が一時解散となった後も、元団員の有志と歌劇活動を続けています。

2008年、舞台公演中に左手に違和感を覚えたことを同期の仲間も気づき、いくつか病院をまわった結果、翌年、難病のパーキンソン病と告げられます。その時は、病院からの帰り道がわからなくなるほどの衝撃を受け、「もう歌えなくなる」と涙が止まらなくなったと言います。現在も、投薬で病状を抑えながら舞台上立つひび希さん。

どん底の気持ちを越えて再起に至るには、歌劇の仲間や先輩、後輩、入院中の同室の患者さんや家族、たくさんの方からの言葉が支えとなったそうです。「あなたが全身動けなくなっても、あなたの歌声が聞きたい」「あなたは歌い続けなあかん」「頑張っている人には良いことがある」…これまで走り続けてきたひび希さんが初めて弱い自分を知った時、助けてくれたのはたくさんの周りからの声援でした。

「歌いたい」、そう思ったひび希さんは、歌や踊りで仲間間に迷惑をかけたくないと、自分に出来ることを模索し、2011年に起業を決意します。事業計画書づくりやパソコンもゼロから学びました。経営で分からないことは積極的に先生に聞き、居残り勉強もさせてもらいました。ファンドも自分で調べ、プレゼンでは審査員の前で歌いました。病室からたった1年での復帰と起業に、周りからは力強い応援を頂いたと言います。「父の反対を押し切って、好きで始めた歌劇の世界。私には歌しくないんです。」と、病気をみじんも感じさせない力強い表情で話して下さいます。



ひび希さんの異変にいち早く気がついた奈ツ城さんと最も信頼している仲間

たまたまが重なり大きなチャンスに

PETIT ANGE は、企業イベントや主催コンサートなどを開催するとともに、劇場に足を運べない高齢者や障害者とその家族の方々にも元気を届けたい、と、介護施設や老人ホームを対象としたショー提供も行っています。



ひび希さんの美しい歌声はOSK1番の歌姫と言われたことも

「初めは名刺を配って歩きました。その芽が今年になってやっと芽生えてきた感じです。」と、1年を振り返っておっしゃいます。たまたまが重なる出来事が続き、その度にチャンスを形にできたひび希さん。例えば、京都新聞に記事が掲載された事がきっかけで KBS 京都テレビでドキュメンタリー番組が放送されたり、2011年3月に PETIT ANGE の設立記念公演を行ったことがきっかけで岡山県のテレビ会社にドキュメンタリードラマを制作されたり、徳島県三好市の議員さんがちょうどその番組を見ておられて三好市から公演依頼があったり、同じ日に東京のイベント会社から依頼の電話がかかってきたり、お世話になった方から励ましのお言葉を頂戴した日に、西宮のラジオ局から、息子さん障害者のリスナーの方から YouTube で流れている歌声に感動したというハガキが届いたと出演依頼の電話があったり…など、何かあると何か重なる、の繰り返しだと言われます。

そうやってがむしゃらに突き進む中でも、投薬による副作用が厳しくて声が出なくなったこと、起業を境に信頼していた仲間と一緒に舞台上立つことができなくなったこと、たくさんの辛いことも、嬉しいこと、辛いことが波のように交互に押し寄せる中、一歩ずつ着実にチャンスをつかんでいきました。

「病気になってからは、何でも歌おう、と新しいことにもチャレンジしています。」と、歌劇と過激と題して2012年7月にはロックバンドとも共演しました。歌詞、

構成、演出などもご自身でこなし、オリジナルのショープログラム「モンテゾール～私の宝物～」も作っています。

前向きな気持ちになれるお手伝いを

自らを「明るい病人」と言い切るひび希さん。まずは、普段の生活を忘れて華やかなショーを五感で楽しんでほしい、見る方にショーの持つパワーで元気になってほしい、と舞台上立ちます。場合によっては自らの闘病体験をお話させてもらうこともあるそうです。自らの経験話すことにより、高齢者や、障害者とその家族の方々に心を開いて頂き、少しでも前向きに生きていきたいと感じて頂けることが嬉しい、と言います。

おかげ様で取材や掲載などの露出は多くなりましたが、それだけでは仕事になりません。月に4、5本のショーを回すためには、今後も営業に力を入れたいと考えています。ひび希さんは、「病を持つ人でもきちんと仕事ができることを伝えていきたい。そのためには、続けないと意味がない。」と、一緒に活動したいと思える仲間を増やしながら、これからも夢のステージで歌い続けます。



新しいメンバー、若いメンバーも加わり、公演のリラックスした雰囲気

事業概要

PETIT ANGE

プロダクション『ひび希美香のプチルーム』
http://littlea419.blog103.fc2.com/
PETIT ANGE 動画
http://www.youtube.com/user/littlea419
代表：ひび希 美香（本名：瀬戸賀代）
業種：イベントショー企画・運営・出演
創業：平成23（2011）年
住所：〒605-0907 京都市東山区問屋町通五条南入ル
TEL：090-7119-9108 FAX：075-531-0574